

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	なし
	ブラックドッグ		年齢	28	性別
オプション					
覚醒	探求	衝動	殺戮	初期侵食率	32 %
出自	天涯孤独	経験	古強者	邂逅	幼子

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	34
肉体	4	0	0			4	行動値	10
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	10
精神	2	1	2	1		6	戦闘移動	15
社会	0	0	1			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	1		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	3		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
エレクスピア・リミット	RC	8r+1		18		コスト6/コバ/加護/槍
エレクスピア・リミット@60	RC	9r+1		18		コスト6/コバ/加護/槍
エレクスピア・リミット@80	RC	10r+1		18		コスト6/コバ/加護/槍
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN幹部 (?)	
コネ: 情報屋	
思い出の一品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
対抗種	P	N		
ヤンス	P 信頼	N 不快感		
岸 壺沙	P 有為	N 嫌気		
アズミ	P 庇護	N 憐憫		
ナカタ	P 尽力	N 嫉妬		
マザー	P 感服	N 無関心		
セミゼ口	P 誠意	N 隔意		

最大財産P: 4 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト: ブラックドッグ	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-Lv (下限7)								
雷の加護	3	2	マイナー	至近	自身	-	-	
効果: ダイス+Lv個 (自身のブラックドッグ1個)								
雷の槍	7	2	メジャー	視界	-	RC	-	
効果: 攻撃力+(Lv×2)+4/ダイス-1/エンゲージ外のみ								
フルインストール	5	5	イニシアチブ	至近	自身	-	100↑	
効果: ダイス(LV×3) /ラウンド中のあらゆる判定/1シナリオ1回								
フラッシングプラズマ	1	4	メジャー	視界	シーン(選択)	RC	ピュア	
効果: 対象をシーン(選択)へ変更/ダイスを-(5-Lv)個/1シナリオ1回								
紫電一閃	1	6	メジャー	-	-	シンドローム	リミット	
効果: C値-1/下限値6/シーン1回								
電磁バリア	4	2	オート	視界	単体	-	-	
効果: HP適用前発動/ダメージを-(1D+Lv*2)する								
セキュリティカット	1	1	メジャー	至近	-	自動	-	
効果: 建物のセキュリティや電子ロックを解除する								
人間発電機	1	-	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 接触した機械に電力を供給し、通電していない機械を動かすことができる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

気がついた時には自分が沢山いて、気がついた時にはアタシはひとりだった。尋常ならざる力は今や尋常と変わりなく、アタシはいつかの夢すら忘れて、ただ小悪党を未練がましく続けている。

ラテン系の血が入った褐色肌の女性。全身に雷電が駆け巡り、元は白金だった髪は電気を帯びて青緑に色づいている。かつてFHIに所属していたころは気風の良さから手下も多くいたが、世界が崩壊するころには彼らも死して随分と減ってしまった。

崩壊後、虚しさに打ちひしがれる彼女の体に変化が起きた。対抗種の発現。オーヴァードとジャームしかいなかった世界において彼女は奇しくもレネゲイド殺しの力を手に入れた。

そうとはいったところで、崩壊してしまった世界で成し遂げたいことも無く、レネゲイド殺しの傘下にいれば、ひとまず助かると考える者。対抗種の力を振り伏せれば自分の強さを示せるのではと考えて身を潜める者、彼らの全てを容認し、ただ何も無い世界をいたずらに過ごしている。

オーヴァードたちの争いの中で片腕を失ったため、余り物のパーツで作った義腕に自分の電気信号を送って操作・使用している。元は白金の美しい髪をもち、アレンジも楽しんでたが、覚醒後はコントロールできはするもののぼんやりと帯電して髪型が維持できなくなったためすっかり諦めて刈り上げるようになった。